

認知症になっても自分らしく暮らし続けられる地域づくり

急速な高齢化に伴い認知症の人の数は増え続けており、2025（令和7）年には全国で約700万人、65歳以上の高齢者の約5人に1人が認知症になるともいわれています。

認知症への理解を深め、認知症になっても自分らしく安心して暮らしていくために、個人や地域でどのような取り組みをしていけば良いのか、一緒に考えてみませんか。

日時：令和6年1月21日（日）午前10時00分～12時00分

会場：幸区役所4階会議室（またはZoomによる参加）

講師：**湊田 英津子**氏（川崎市立看護大学看護学部教授/地域連携推進センター長）



【主な経歴】

北里大学看護学部卒業、浜松医科大学大学院医学系研究科看護学専攻修士課程、山梨大学大学院医学系研究科ヒューマンヘルスケア学博士後期課程を修了。病棟看護師、行政保健師の経験を経て、大学教員となる。

2022年より川崎市立看護大学看護学部に着任。老年看護学および地域連携推進センター長として、学生、地域住民、関係機関等と連携し、模擬患者の育成・養成、学生、地域住民、関連機関との交流会などに取り組んでいる。また、高齢者・認知症高齢者を包括的に理解できる思考力の高い看護職の育成を目指した教育を展開している。

事前
申込制

参加方法

会場での参加の場合は、以下の申込書をFAX、窓口へ直接、もしくは二次元コードからお申込みください。

Zoomでの参加の場合、必ず二次元コードから
お申込みください。



申込用二次元コード

申込期限

令和6年1月18（木）まで

申込書(FAX556-6659 又は窓口へ直接)

ふりがな 名前(代表者)		申込人数	人
住所・電話番号	〒	電話 ()	-

※申込書にご記入頂いた個人情報については、幸区役所地域ケア推進課が管理し、目的外使用はいたしません。

※オンライン（Zoom）での参加を御希望される場合は、二次元コードからお申込みください。

※オンライン（Zoom）参加に必要な機器や通信料については参加者にてご負担ください。

※当日、通信環境が乱れることがございますが御了承ください。

【問合せ】TEL：044-556-6730 FAX：044-556-6659

幸区役所地域みまもり支援センター（福祉事務所・保健所支所）地域ケア推進課 企画調整係